

光機能材料研究会

入会のご案内

光触媒を始めとする光機能材料技術の発展と応用展開には、めざましいものがあります。そこで、「光触媒機能追求型」の横断的な研究交流と、「光触媒」の標準化・規格化の推進に貢献するため、毎年開催されてきた「光触媒シンポジウム」を発展的に継承した「光機能材料研究会」を設立し、この分野の一層の発展をはかるために、活発な活動を展開してまいりました。

最近では、可視光応答型光触媒の開発と製品化の進展が目覚ましく、光触媒市場拡大に大きな期待がよせられています。ぜひご入会をご検討いただければ幸いです。

会長 藤嶋 昭

会員になられた方には

- ① 講演会に無料で参加できます。(法人会員3名まで無料)
- ② 光触媒を中心に光機能材料の開発・技術と実用化について、深く掘り下げた論文と、多面的な応用展開を網羅し、光触媒基礎講座を連載した「会報」を年3回、お手元にお届けします。

2021年度会員の方には

- ① 講演会に無料で参加できます。(法人会員3名まで無料)
 - 第80回講演会 1月「可視光応答型光触媒の基礎と最新技術—人工光合成実現に向けて—」
 - 第81回講演会 3月「光触媒材料の設計開発と光触媒反応解析の最新動向」
 - 第82回講演会 4月「光触媒基礎の基礎2021」さらに、1～2回の講演会開催を予定しております。
- 第26回光触媒シンポジウム (会員割引あり)
- ② 会報光触媒64号、65号、66号をお届けします。
 - 1月発行 64号「光触媒材料の設計開発と光触媒反応解析の最新動向」
「可視光応答型光触媒の基礎と最新技術—人工光合成実現に向けて—」
 - 6月発行 65号
 - 11月発行 66号

2020年光機能材料研究会の活動実績

- ① 会報光触媒61号「光触媒研究と開発技術の最新動向と将来展望」
「連載：光触媒研究レミニセンス (4)」
会報光触媒62号「リチウムイオン電池・太陽電池研究開発の最新動向と将来展望」
「連載：光触媒研究レミニセンス (5)」
会報光触媒63号「光触媒・ペロブスカイト太陽電池・CO₂還元 of 最新技術」
「連載：光触媒研究レミニセンス (6)」
- ② 講演会
 - 2月3日 第76回講演会「水分解・水素創製光触媒の基礎と最新技術」(リアル)
 - 8月28日 第77回講演会「光触媒研究と開発技術の最新動向と将来展望」(オンライン)
 - 7月3日 第78回講演会「光触媒基礎の基礎2020」(オンライン)
 - 9月23日 第79回講演会「リチウムイオン電池・太陽電池研究開発の最新動向と将来展望」(オンライン)
 - 11月27日 第25回光触媒シンポジウム (オンライン)

●講演会*はホットなテーマと充実した講師陣、光触媒の基礎と最新動向がわかると好評です。

●裏面に光機能材料研究会の設立主旨、事業・会費、幹事名簿、入会申込書等が掲載されています。ご参考にしていただければ幸いです。

光機能材料研究会の設立の主旨

- ① 会は、これまでの素材別の学会・研究会と異なり、横断的で、酸化チタン光触媒をはじめとする「光機能」追求型、付加価値追求型の研究会である。
- ② 研究発表・製品展示による光機能材料の技術と実用化の交流とその発展を目指す。また、会報の発行等により情報交換をはかり、光触媒技術の発展と実用化に貢献する。
- ③ 光触媒が多機能型の材料であるため、従来の評価法・評価技術だけではすまない面がある。そのため、その機能に対する評価法・評価技術の確立によって、標準化、規格化が強く求められている現在、本会はその推進に貢献する。

光機能材料研究会の事業・会費

1. 目的とする事業

- (1) 講演会、光触媒研究討論会、シンポジウム、製品展示会の開催。(従来、毎年開催されてきた「光触媒シンポジウム」を発展的に継承)
- (2) 光触媒評価法確立のための作業部会を設置し、標準化、規格化の要請に貢献する。
- (3) 年3回の会報を発行する。光触媒関連の解説論文、光触媒規格化に関する情報、会の連絡事項等を掲載する。

2. 会員及び会費・・・法人会員：年会費 4万円

幹事名簿

会長 藤嶋 昭 (東京理科大学)	副会長 橋本 和仁 (物質・材料研究機構)		
入江 寛 (山梨大学)	横野 照尚 (九州工業大学)	大谷 文章 (北海道大学)	
落合 剛 (神奈川県立産業技術総合研究所)	工藤 昭彦 (東京理科大学)	佐山 和弘 (産業技術総合研究所)	
杉浦 隆 (岐阜大学)	瀬川 浩司 (東京大学)	立間 徹 (東京大学)	
寺島 千晶 (東京理科大学)	堂免 一成 (東京大学)	中田 一弥 (東京農工大学)	
根岸 信彰 (産業技術総合研究所)	野坂 芳雄 (長岡技術科学大学 (名))	宮内 雅浩 (東京工業大学)	
宮坂 力 (桐蔭横浜大学)	葉 金花 (物質・材料研究機構)	吉原佐知雄 (宇都宮大学)	

入 会 申 込 書

- 下記ご記入のうえ、Fax または郵送にてお送り下さい。

法人会員			
ふりがな 担当者名			
会社名		所属	
勤務先 住 所	(〒 -)		
TEL		FAX	
E-mail	(必ずご記入ください。)		

- 有効期間 1月1日から12月31日までの1年間。入会初年も12月31日までです。(例 4月1日入会の場合、初年は8ヶ月間が有効です。会報は1年分(3号分)ご送付いたします。)
- お問い合わせは、下記の事務局まで。
係員は常駐ではないので、e-mail、FAX または郵送にてお願いいたします。回答に多少の日数がかかる場合があります。ご連絡先など明記の上、お願いいたします。

■光機能材料研究会

〒278-8510 千葉県野田市山崎2641
東京理科大学光触媒国際研究センター内
FAX 04-7122-1742
メール pfma@rs.tus.ac.jp